

○ 目標を達成するための事業

基本的な方針の実現に向けた目標を達成するため、計画期間中、下記のとおり5つの事業を実施する。

基本的な方針 ①

地域住民の日常生活に必要な
広域路線が維持されている

- 目標 ① 路線数の維持
- 目標 ② 路線の1日あたりの輸送量の確保
- 目標 ③ 運行効率の向上

基本的な方針 ②

周遊観光に不可欠な広域路線が
整備されている

- 目標 ① 路線数の維持
- 目標 ② 観光入込客数の確保

事業 ①

運行の最適化

事業 ②

乗換環境・待合環境
の整備

事業 ③

観光誘客による
利用促進

事業 ④

公共交通の利用
に向けた意識醸成

事業 ⑤

運転手等の人材確保

1 事業① 運行の最適化

(1) 概要

広域交通の維持に向けて、各路線における運行の現状（利用実態、利用者ニーズ、経常収支等）を把握し、利用実態等に即した運行の最適化を行う。

(2) 具体的な内容

①運行ダイヤの見直し

利用状況等を把握したうえで、下記の観点から運行ダイヤの見直しを行う。

a 主要施設への到着時刻・滞在時間

基幹病院の診療開始時刻や診療に要する時間、大型商業施設の開店時刻や買い物に要する時間等を考慮し、運行ダイヤの見直しを行う。

b 学校の登下校時間

高校生など学生の部活動や自主学習の時間など、利用ニーズ等を考慮し、運行ダイヤの見直しを行う。

c 他の路線や公共交通機関との乗継・乗換

- ・路線バス同士の乗り継ぎや、北海道新幹線やデマンド型交通等と路線バスとの乗り換えに長い待ち時間が生じていないか確認し、運行ダイヤの見直しを行う。
- ・特に、北海道新幹線や特急列車、フェリーとの乗り換えは、観光誘客の面からも重点的に配慮する。
- ・乗継や乗換に係る運行ダイヤの見直しを円滑に行うため、必要に応じて、事業者間の調整を促す。

②運行経路の見直し

- ・特定の区間に数多くの系統が重複している経路については、広域路線と支線の区分など、役割分担を明確にしたうえで、運行経路の見直しを行う。
ただし、運行経路の見直しにより乗り継ぎが発生することで、利用者の負担が増大する可能性があることから、メリット・デメリットを整理して検討を行う。
- ・乗降が極めて少ない区間など、地域の特性や利用者のニーズと合致していない経路については、必要に応じて運行経路の見直しを行う。

③運行本数の見直し

- ・利用状況を把握したうえで、国・道補助事業の補助要件や、沿線市町の財政負担等も考慮し、必要に応じて運行本数の見直しを行う。
- ・なお、見直しは、平日と土日祝日の需要差なども踏まえ、例えば、「土日祝日で運行本数を調整し、平日の運行本数を維持する」など、住民生活への影響を考慮して行う。

④デマンド型交通等の導入

・住民の高齢化により、利用者がバス停まで足を伸ばすのが困難な地域が増えつつあり、ラストワンマイル対策が急務である。

その一方で、すべての地域ニーズを広域路線でカバーすると運行が非効率となるため、高齢化の進行が著しい地域では、高齢者や障がい者の利用に配慮し、指定した場所で乗降できる区域運行の導入など運行形態の見直しを行う。

・利用者が減少し、いわゆる「空バス」と言われる、乗客が乗っていない便もあり、利用者からの予約に応じて運行するデマンド型交通の導入など運行形態の見直しを行い、環境負荷や運行経費の軽減を図る。

【先行事例】

車両のダウンサイジング・デマンド型交通・区域運行

a 檜山海岸線予約バス

広域路線の廃止代替として導入され、地域間幹線系統の檜山海岸線②と接続して運行するなど、フィーダー系統としての役割を担っている。

また、利用者数に合わせた車両サイズで運行するほか、せたな町太田ー八雲町熊石間において区域運行を導入し、ラストワンマイル対策も実施している。

b 熊石・八雲間予約バス

檜山海岸線予約バスと同様に、広域路線の廃止代替として導入され、地域間幹線系統の檜山海岸線②のフィーダー系統となり、運行している。

また、利用者数に合わせた車両サイズで運行するほか、八雲町熊石の一部地域において区域運行を導入している。

デマンド型交通

乙部町乗合デマンドタクシー

路線バスの空白時間帯や、高校生の部活動や自主学習の終了後の帰宅時に運行するなど、路線バスを補完する形で運行している。

フリー乗降制

江差木古内線・小砂子線

上ノ国町内の乗降客が少ない一部区間においては、バス停以外でも経路上であれば自由に乗降できるフリー乗降制を導入し、運行の効率化と乗客の利便性向上を図っている。

⑤運賃助成と営業外収入の検討

- ・補助要件である輸送量の確保のため、必要に応じて高校生向けの定期券購入補助を行うなど、運賃助成の実施等を検討する。
- ・バス車両の空きスペースに荷物を載せる貨客混載の取組など、運賃収入以外の収入の確保についても検討する。

⑥公共交通以外の輸送資源の活用検討

既存の公共交通機関によりカバーできない移動ニーズが発生した場合には、医療機関が患者の輸送のために運行するバスなど、公共交通以外の地域の輸送資源の活用も検討する。

(3) 実施主体、連携団体及び協力団体

道南地域公共交通活性化協議会、国、北海道、町、交通事業者

(4) スケジュール

令和6 (2024)年度	令和7 (2025)年度	令和8 (2026)年度	令和9 (2027)年度	令和10 (2028)年度
現状把握、 最適化の検討・実施	同左、 前年度検証	同左	同左	同左

○毎年6月に開催する道南地域公共交通活性化協議会において、交通事業者や各市町から運行の現状（利用実態、利用者ニーズ、経常収支等）に係る情報や意見を得て、今後の取組について必要な検討を行う。

○令和7(2025)年度以降は、前年度の実施状況の検証も実施する。

○検討あたっては、必要に応じて、エリア別・路線別などで協議体を設置する。

2 事業② 乗換・待合環境の整備

(1) 概要

地域住民や観光客が、交通結節点における乗換やバスの待合を快適に行えるよう、環境を整備する。

(2) 具体的な内容

①運行ダイヤの見直し

JRやフェリー、デマンド型交通など他の交通機関との乗り換えや、路線バスとの乗り継ぎに係る待ち時間を減らすため、適宜、運行ダイヤの見直しを行う。

②ICT技術の活用

- ・バスの到着予想時刻を把握でき、待ち時間の有効活用に資するバスロケーションシステム（函館バス バスロケ）について、広く周知する。

【函館バス バスロケ】

The screenshot shows the '函館バス バスロケ' app interface. At the top, there is a search bar and navigation icons. The main content area displays the route '乗車区間 榎山振興局裏-江差ターミナル' with a required time of 7 minutes. The departure time is 14:07 and the arrival time is 14:14. The app also shows a 'バス接近情報 (詳細)' section and a '凡例' (Legend) section.

乗車区間	所要時間	予定時刻	到着予測
発 榎山振興局裏	7分	14:07	14:07
着 江差ターミナル		14:14	14:14

- ・スマートフォン等により、目的地までの複数の公共交通や移動手段を最適に組み合わせ、一括して検索・予約・決済等が可能となるMaaS (Mobility as a Service) の活用は、乗降の都度の運賃の支払いが不要となるなど、移動の円滑化・利便性の向上に繋がることから、費用対効果等も考慮しながら導入を検討する。

③待合環境の整備

- ・炎天下や風雨・風雪の中でバス等を待つことは、利用者の負担が大きいことから、屋根のついた停留所の整備など、快適にバス等を待つことができ、安全に乗降できる環境整備に取り組む。
- ・特に、他の公共交通機関との乗り換え等が行われる交通の結節点や、学生及び高齢者等の利用が多い停留所（学校前、病院前等）を優先して整備を行う。

デマンド型交通と路線バスの乗換地点における待合環境の整備（「熊石」バス停：八雲町）



←↓ 八雲町熊石総合支所が
庁舎内の一部を
待合所として提供



← 天候が悪い時にも快適にバスを待つことができる
よう、八雲町が小屋式の待合所を整備






「無人図書館」のあるバス待合所（「江差高校入口」バス停：江差町）



(3) 実施主体、連携団体及び協力団体

道南地域公共交通活性化協議会、国、道、町、交通事業者、道路管理者

(4) スケジュール

令和6 (2024)年度	令和7 (2025)年度	令和8 (2026)年度	令和9 (2027)年度	令和10 (2028)年度
現状把握 整備の検討・実施	同左、 前年度検証	同左	同左	同左
				

○毎年6月に開催する道南地域公共交通活性化協議会において、交通事業者や各市町等から乗換・待合環境に係る情報や意見を得て、今後の取組について必要な検討を行う。

○令和7(2025)年度以降は、前年度の実施状況の検証も実施する。

3 事業③ 観光誘客による利用促進

(1) 概要

観光客向け利用促進策の実施や、行政機関等が行う観光振興策との連携、観光客の利便性向上等により観光誘客を図り、公共交通の利用を促進する。

(2) 具体的な内容

①企画乗車券の発行

行政機関等が行う公共交通の利用促進策等も活用しながら、観光客の利便性向上に繋がり、また、割引サービス付与などの特典がある企画乗車券を発行する。

江差・松前周遊フリーパス～千年北海道手形～（新幹線木古内駅活用推進協議会）

The image consists of two parts. On the left is a travel guide titled '北海道南西部 2022年度上半期版' (Hokkaido Southwestern Region 2022 Upper Half Year Edition). It features a map of the area around Matsumae Station, highlighting a circular bus route. The text includes '江差・松前周遊フリーパス～千年北海道手形～ お得なバス乗り放題キップ' (Ebisu-Matsumae Free Pass ~ Millennium Hokkaido Hand-shaped ~ Affordable Bus All-in-One Ticket) and 'まるわかりガイド' (Easy-to-understand Guide). On the right is a promotional poster for the same pass. It lists ticket prices: 3-day pass for 4,000 yen (adult) and 2,000 yen (child), and a 2-day pass for 3,000 yen (adult) and 1,500 yen (child). The poster also lists various bus routes and special offers, such as a 20% discount on bus fares and a 790 yen special fee for a specific route. A QR code and contact information (TEL (0138)22-8111) are also provided.

ぐるっと北海道・公共交通利用促進キャンペーン（北海道）

The poster features a smiling man in a blue uniform and cap, with the text 'HOKKAIDO LOVE!' and '乗りたい大特典' (Big special offer for those who want to ride). The central text reads 'ぐるっと北海道 公共交通利用促進キャンペーン' (Gurutto Hokkaido Public Transport Promotion Campaign). A large graphic shows '50% Off!!' with a 'SALE' tag. At the bottom, it says '公共交通をおトクに乗ろう! のりものやすいと、のりやすい!' (Let's ride public transport profitably! It's easy to ride and the ride is easy!). The poster also includes a QR code and the text 'ご購入はお早め!!' (Purchase early!!).

函館バス 1日乗車券「キャンパス」(函館バス(株))



②観光振興策との連携

行政機関や観光関連団体等が実施する観光振興策と連携して観光誘客と周遊促進を図る。

知って泊まって
ぐるっと道南檜山キャンペーン
(北海道檜山振興局)

檜山を知って泊まって、檜山7町の特産品等を当てよう!
ぐるっと道南・檜山キャンペーン応募で抽選で当たる
「指定の施設」に泊まる「奥尻島フェリー」に乗る「スタンプ5つ集める」いずれかで応募すると、檜山の
特産品等が当たります。さっさと応募ください。

檜山に行きましょ	檜山7町各賞
ハートランドフェリー賞 2名様 江差～奥尻島往復 カラッセ奥尻1等 アイランドビューシート ヘア乗船券	江差町賞 江差町特産品(水産加工品) 詰め合わせ 5名様
HAC賞 2名様 丘珠～奥尻島往復 ヘア搭乗券	上ノ国町賞 上ノ国産アツビ12個 (サイズ7cm以上) 5名様
檜山の銘菓賞 檜山7町の銘菓詰め合わせ ※写真はイメージです 30名様	厚沢部町賞 厚沢部町特産品(農産加工品) 詰め合わせ 5名様
	乙部町賞 乙部産ソフトビールを 飲みセット 10名様
	奥尻町賞 奥尻町特産品(水産加工品) 詰め合わせ 5名様
	今金町賞 今金町特産品(農産品等) 詰め合わせ 10名様
	せたな町賞 せたな町特産品(乳製品等) 詰め合わせ 10名様

応募方法

- 泊まって応募!** 本賞賞額に上記の施設に泊まることで応募できます。
- 奥尻島への船旅で応募!** 江差-奥尻島フェリー利用でその場で応募できます。
- スタンプ5つ集めて応募!** バスポートに上記の観光施設などの利用でスタンプを集めます。

応募方法詳細は裏面へ

道南・青森
縄文『ドキドキ』スタンプラリー2022
((公社)北海道観光振興機構)

道南・青森の世界遺産や観光地を楽しくめぐろう!

道南・青森 縄文『ドキドキ』スタンプラリー2022
開催期間 8月25日(木)~12月11日(日)

道南・青森エリアのスタンプを集めて特産品を当てよう!!
抽選で合計 250名様に当たる!

公共交通でぐるっと! LOVE LOVE 北海道ビンゴスタンプラリー (北海道)

公共交通でぐるっと!
LOVE LOVE
北海道
ビンゴ
スタンプラリー
2022.8.11(木) START!

③利便性の向上

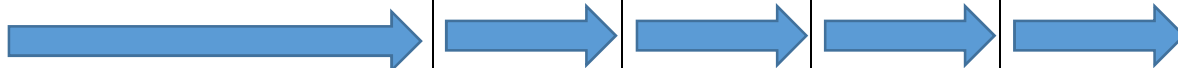
- ・観光客が多く利用する北海道新幹線や特急列車、フェリーから路線バスに乗り換える際の待ち時間削減のため、適宜、運行ダイヤの見直しを行う。
- ・バスの到着予想時刻を把握でき、待ち時間の有効活用に資するバスロケーションシステム（函館バス バスロケ）について、観光客に広く周知する。
- ・スマートフォン等により、目的地までの複数の公共交通等を最適に組み合わせ、一括して検索・予約・決済等が可能となるMaaS（Mobility as a Service）について、観光局の利便性向上に繋がることから、費用対効果等も考慮しながら導入を検討する。

（3） 実施主体、連携団体及び協力団体

道南地域公共交通活性化協議会、国、道、市町、交通事業者

（4） スケジュール

令和6 (2024)年度	令和7 (2025)年度	令和8 (2026)年度	令和9 (2027)年度	令和10 (2028)年度
現状把握 取組の検討・実施	同左、 前年度検証	同左	同左	同左



○毎年6月に開催する道南地域公共交通活性化協議会において、交通事業者や各市町等から観光誘客に係る情報や意見を得て、今後の取組について必要な検討を行う。

○令和7(2025)年度以降は、前年度の実施状況の検証も実施する。

○検討あたっては、必要に応じて、エリア別・路線別などに協議体を設置する。

②運行ダイヤの周知

行政機関等において、広報誌やホームページで運行ダイヤを周知し、地域住民・観光客等のバスの利用促進、利便性の向上を図る。

町ホームページにおける運行ダイヤ提供（江差町）



The screenshot shows a webpage titled "バス時刻表（江差・檜山海岸エリア）" (Bus Schedule (Eshima, Hinoshima Coast Area)). It features a photo of a bus and a notice about a schedule change on April 1, 2022. Below the notice is a pink button labeled "ダイヤ改正について" (About the Schedule Change). The page lists two bus routes:

- 【西館バス】西館駅・新西館北斗駅～江差
 - > [【西館バス時刻表】西館-江差線\(610\) \(3月31日まで\)](#)
 - > [【西館バス時刻表】西館-江差線\(610\) \(4月1日から\)](#)
- 【西館バス】江差～木古内駅
 - > [【西館バス時刻表】江差-木古内線\(631,632\) \(3月31日まで\)](#)
 - > [【西館バス時刻表】江差-木古内線\(631,632\) \(4月1日から\)](#)

③学生・学童向け乗車体験等の実施

学校やイベント会場において、小・中・高校生を対象とした乗車体験の実施や、乗車方法の学習機会を設けるなど、公共交通に慣れ親しみ、利用に繋げる取組を実施する。

北海道江差高等学校における乗車体験



函館バスフェスティバル



函館バスによる小・中学生向けキャンペーン「バス冒険キング」

令和4年 夏期 **バス冒険キング!!**

2022年7月26日(火)から8月21日(日)まで

ICAS nimoca を使って

夏休み期間中に函館バスに乗ると 50%分のポイントが返ってくる!

※交通系ICカード「ICAS nimoca(記名式)」をご利用の場合が対象となります

- 👑 『バス冒険キング』事業は、函館バス株式会社が運行している市町にお住まいの全ての小学生・中学生が対象で、函館バスご利用時に『ICAS nimoca / イカす二モカ』を含む全ての『nimocaカード』にてお支払いいただいた金額のうち、50%にあたる分が後日ポイントバックされる事業です。
- 👑 函館バスで運行する通常の路線バスが対象となっており、都市間高速バス、特別臨時バス、函館市電、その他交通事業者で運行する交通機関等は対象外となります。
- 👑 乗継でのご利用の場合は、「乗継割引適用後の料金」を基準とし、集計いたします。函館市電との乗継の場合は、函館バス利用分のみが対象となります。
- 👑 『バス冒険キング』をご利用いただく為に、事前に交通系ICカード『ICAS nimoca / イカす二モカ』のご購入が必要となります。小学生は『記名式の小学生用ICAS nimoca』を、中学生は『記名式の大人用ICAS nimoca』を最寄りの営業所、出張所、案内所等でお買い求め下さい。
- 👑 原則として、1枚のカードにつきおひとり様分のお支払いをされた場合が有効です。複数人でのご精算の場合は、『バス冒険キング』の利用対象外となります。
- 👑 ご利用日が各種定期券の有効期限内の場合は、『バス冒険キング』の利用対象外となります。

使用例 期間中に函館バスの路線にて240円区間をご利用いただいた場合

1	バスを降りるときに乗車料金をICAS nimocaでお支払い下さい	小学生 120円	中学生 240円
2	お支払いいただいた料金のうち50%にあたる分のポイントがカードに付与されます! (※)	小学生 60ポイント	中学生 120ポイント
3	貯まったポイントは、『ポイント交換』をしていただくかバスのお支払いやお買い物の際に電子マネーとして使うことができます(1ポイント=1円)		

(※) 冒険キング期間終了後1カ月を目途に、期間中のご利用金額を集計し、金額に応じてポイントをお持ちの『ICAS nimoca』に付与いたします。即時、即日でのポイント付与ではございませんのでご注意ください。ポイント付与のお日にちが決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。

👑 当企画の実施に伴い、次の皆様のご協力・ご後援を賜っております。(敬称略・順不同)

函館市/函館市教育委員会/北斗市/北斗市教育委員会/七飯町/七飯町教育委員会/鹿部町/鹿部町教育委員会/森町/森町教育委員会/八雲町/八雲町教育委員会/厚沢部町/厚沢部町教育委員会/江差町/江差町教育委員会/乙部町/乙部町教育委員会/上ノ国町/上ノ国町教育委員会/木古内町/木古内町教育委員会/知内町/知内町教育委員会/福島町/福島町教育委員会/松前町/松前町教育委員会/長万部町/長万部町教育委員会/今金町/今金町教育委員会/せたな町/せたな町教育委員会

企画・運営/函館バス株式会社 バス事業部営業課 ☎0138-51-3960(平日 9:00-17:30)

④ 運転免許証の自主返納者への優遇措置

運転に不安を感じ運転免許証を自主返納した高齢者向けの優遇措置を設け、高齢者の免許返納を支援するとともに、自家用車から公共交通へシフトによる利用促進を図る。

上ノ国町における高齢者運転免許返納への支援

小砂子線 江差木古内線 } 高齢者運転免許返納への支援およびカミ優待のお知らせ
対象区間のバス運賃が定額100円

町では、バス利用者の増加を図り、公共交通を維持すること、ならびに高齢者による交通事故の防止を図ることを目的として、次の『高齢者運転免許返納への支援』と『実証実験（カミ優待）』を行っています。

高齢者運転免許返納への支援	カミ優待・町内運賃定額100円
<p>■内 容 小砂子線・江差木古内線の《全区間》で利用できる定額バス利用証を交付します。上記各路線利用時に、この定額バス利用証を提示すると100円で利用できます。 ※定額バス利用証は、乗車または降車場所のいずれかが上ノ国町内でなければなりません。</p> <p>■対 象 者 町内に住所を有する満75歳以上であって、運転免許証を返納した方、及びその配偶者であって運転免許証を有しない方</p> <p>■申請場所 総務課 企画統計グループ</p> <p>■申請に必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印鑑 ・身分証明証（健康保険証、マイナンバーカードなど住所がわかるもの） ・運転免許の取消通知書または運転経歴証明書 <p>■お問い合わせ 総務課 企画統計グループ</p>	<p>■内 容 小砂子線・江差木古内線の《江差ターミナルから小砂子・膳棚の区間》を定額100円で利用できる制度です。 ※定額運賃で利用するためには、『ICAS nimoca カード』とカミ優待の申請が必要です。</p> <p>■対 象 者 町内に住所を有する方（全年齢） ※75歳以上で運転免許証を返納された方は、左記の『運転免許返納支援制度』をご利用ください。</p> <p>■申請場所 函館バス株式会社 江差営業所</p> <p>■申請に必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身分証明証（健康保険証、マイナンバーカードなど住所がわかるもの） ・利用者負担費用 2,000円（チャージ料1,500円+保証金500円(カード返却時に返金)） <p>■申請手続きなどに関するお問い合わせ 函館バス株式会社 江差営業所 ☎0139-52-0025</p>

(3) 実施主体、連携団体及び協力団体

道南地域公共交通活性化協議会、国、道、町、交通事業者、学校（小学校・中学校・高等学校）

(4) スケジュール

令和6 (2024)年度	令和7 (2025)年度	令和8 (2026)年度	令和9 (2027)年度	令和10 (2028)年度
現状把握 取組の検討・実施	同左、 前年度検証	同左	同左	同左

○毎年6月に開催する道南地域公共交通活性化協議会において、交通事業者や各市町等から公共交通の利用に向けた意識醸成に係る取組の情報や意見を得て、今後の取組について必要な検討を行う。

○令和7(2025)年度以降は、前年度の実施状況の検証も実施する。

5 事業⑤ 運転手等の人材確保

(1) 概要

公共交通を維持していくためには、運転手や運行管理者等の確保が不可欠であることから、人材確保に向けた情報発信等の取組を行う。

(2) 具体的な内容

①関係団体と連携した情報発信

運転手の採用説明会等の情報や、公共交通の仕事に対する理解促進を図る情報等について、関係者が連携して発信を行う。

バス運転手合同採用説明会（（一社）北海道バス協会・北海道）

大型2種免許 未保有でもOK

バス運転手 合同採用説明会

2022. 8.27 土 10:00-14:00

参加無料 履歴書不要

完全予約制

主催：北海道バス協会、北海道 協賛：北海道バス協会、北海道バス協会

ホームページでの情報発信（北海道）

バス運転体験 & 合同就職相談会 体験レポート

あなたも運転手になろう!!

突然ですが、このページをご覧のみなさま！
「バス運転手」に興味を持ったことがありますか？

バス会社に就職したい！
どこに相談したらいいのかな？

バスってカッコいいけど
運転は難しそう…

そんなみなさまの疑問に答えるため！交通企画課職員が
令和3年10月に「路線バス運転体験 & 合同就職相談会 IN あさひかわ」に参加してきました！！

②学生向け情報発信

高校生等に対して運転手や運行管理者等の仕事内容を紹介するなど、交通事業者への就職に繋がるような情報発信を行う。

北海道江差高等学校における交通事業者の講話



③労働環境の改善に向けた協力

運転手の拘束時間や出勤日の軽減を図り、働きやすい環境づくりに向け、利用実態も考慮しながら、運行本数や運行時間の調整などに協力する。

(3) 実施主体、連携団体及び協力団体

道南地域公共交通活性化協議会、国、道、市町、交通事業者、学校（小学校・中学校・高等学校）、(一社)北海道バス協会

(4) スケジュール

令和6 (2024)年度	令和7 (2025)年度	令和8 (2026)年度	令和9 (2027)年度	令和10 (2028)年度
現状把握 取組の検討・実施	同左、 前年度検証	同左	同左	同左
➡➡➡➡➡				

○毎年6月に開催する道南地域公共交通活性化協議会において、交通事業者や各市町等から運転手等の人材確保に係る情報や意見を得て、今後の取組について必要な検討を行う。

○令和7(2025)年度以降は、前年度の実施状況の検証も実施する。